

2025年

1月号

ふれあいネットワーク



# やめ社協だより

発行●社会福祉法人八女市社会福祉協議会(八女市社会福祉会館内) 〒834-0031 八女市本町599番地



## 新年 明けまして おめでとうございます



▲金婚式であいさつされた  
箕原市長



▲熱唱された観光大使の  
馬場さん



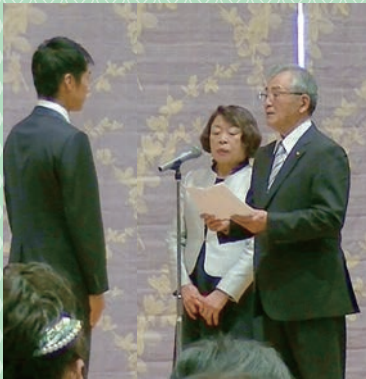
▲ボランティアグループ赤いさく  
らんぼによる南京玉すだれ



▲YKB48(やめのかわ  
いいばあちゃん)の皆さんによる健康体操



▲目録と記念品が贈呈



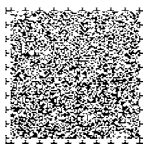
▲参加者代表によるお礼のあいさつ



▲ひょっとこ踊りで会場の皆さんといっしょに盛り上がりました



念いたします。長く続かれ、健康で仲良く過ごされる日々が



も盛り上がりました。これからもご夫婦ともに健康で仲良く過ごされる日々が長く続かれ、念いたします。

祝宴では、八女市観光大使馬場美雅さんによる三味線やボランティアグループ「赤いさくらんぼ」のマジックショーや玉すだれの披露、YKB48による健康体操、日向ひょっとこ踊りちっこ愛好会による踊りが披露されました。最後には、参加者の皆さまと一緒に炭坑節を踊り、会場はとても盛り上がりました。

記念式典では、箕原市長より「結婚50周年誠におめでとうございます。皆さまのご尽力のおかげで今の八女市があります。今後とも末長く健康で過ごされて下さい。」とお祝いの挨拶がありました。また、来賓の方々による心温まる挨拶をはじめ、祝吟の披露等、厳かな中にも温かい式典となりました。

11月22日(いい夫婦の日)に結婚50周年を祝う第九回八女市金婚式を開催し、47組のご夫婦に参加いただきました。





# 「福祉でまちづくり」の実現に向けて

社会福祉法人 八女市社会福祉協議会 会長 古賀 秀木

新年あけましておめでとございます。

謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。旧年中は、市民の皆様をはじめ福祉関係団体等、多くの皆様から本会の事業に対して特段のご支援、ご協力を賜りましたことを心から厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、1月1日に発生した能登半島地震は最大震度7を記録し、石川県、富山県、新潟県等において甚大な被害が発生しました。発生から1年経過した現在も復旧・復興支援が行われていますが、この間、本会では大規模自然災害の現状とそれぞれの県内での応援協力が困難な場合を想定し、県内で初めて、県域を越えた「災害時相互応援協定」を熊本県山鹿市社会福祉協議会と締結しました。

あわせて、実施2年目となる第3次八女市地域福祉計画・地域福祉活動計画(第1次八女市再犯防止推進計画)に則り、八女市をはじめ、地域のさまざまな関係機関と福祉問題の解決に取り組みとともに、「福祉でまちづくり」の実現に向けて、個別支援と本会が進めてきた地域づくりの一体的な取り組みを行いました。

具体的には、福祉生活支援室「ほっと館やめ(上陽)」を拠点として、市関係機関及び学校との協働により、不登校児童を対象とした生活上及び学習習慣定着化を図るための事業を新たに市から受託し実施するとともに、相談支援包括化推進員による訪問支援(アウトリーチ)を通じた生活困窮者支援等を拡充し、ひきこもり等支援につながりにくい困難ケースの情報共有化と支援方針に基づき関係機関の役割分担を明確にすることに、

相談支援体制の強化に努めました。

小地域福祉活動においては、生活支援コーディネーターを中心に高齢者の予防的観点を重視し、市民参加によるフレイルサポーターの育成を図りながら高齢者の介護予防に努めるとともに、市内店舗や社会福祉法人の協力も得ながら、買い物支援等、生活支援の拡充にも努めました。

権利擁護活動においては、家庭裁判所や弁護士、司法書士等の司法関係との連携を強化しながら、高齢者や障がい者等への入居支援をはじめ、日常生活自立支援事業と法人後見支援事業との連携による生活支援を行いました。あわせて、八女市から委託を受けて、成年後見制度の利用促進を図ることを目的に市民後見人の育成に努めました。

このように、本会が各関係機関と包括的に事業を遂行できるようになりましたのも、ひとえに地域づくりに関わる八女市の関係課をはじめ、行政区長会、民生委員児童委員連絡協議会、八女市内の社会福祉法人、NPO法人及びボランティア団体等、地域福祉活動を担われている皆様のご協力のおかげによるものと感謝申し上げます。

本年は「福祉でまちづくり」の実現のために、八女市方式の「地域共生社会の実現」に向けた更なる基盤固めのために、課題を抱える住民に対する気づきと相談支援へ早期につながる、「地域の福祉力」を高めていく所存であります。

結びに、本年におきましても昨年に引き続き、なお一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、市民の皆様のご健勝ご多幸をお祈りし、年頭のご挨拶といたします。

## ●研修会開催のお知らせ



### 地域・介護・予防・研修会 を開催します

住み慣れた地域で暮らし続けるためには、まずは自身の健康が第一であり、日々の暮らしの中で介護予防の意識をもつことが、自分自身の健康維持につながると言われています。

今回、講話と体操の2部構成で介護予防について学ぶことを目的に左記のとおり開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

(※事前申込みをお願いします。)

● 日 時 1月31日(金) 10時～12時

● 会 場 おりなす八女 はちひめホール

● 講 師 明治安田生命久留米支社三池営業所 戸村悦子氏

● 対 象 介護予防について学びたい方はごなだでも参加できます

● 受付期間 1月27日(月)まで

● 申込み・問い合わせ 八女市社会福祉協議会

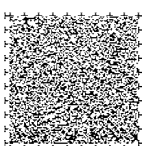
☎ 23-0294

【八女市健康ポイント事業】  
の対象講座です

こちらのQRコードから申込みできます。



受講料  
無料

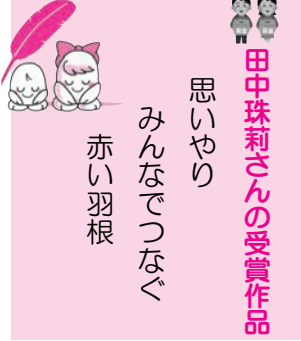


●福岡県共同募金会 八女市支会からのお知らせ

福岡県赤い羽根キャッチフレーズ  
表彰状を贈呈

赤い羽根キャッチフレーズは、赤い羽根共同募金を知ってもらい親しみあるものとして、いろんな福祉活動を支えている募金であることを啓発していくために毎年、福岡県共同募金会の主催により、福岡県内の小・中・高・特別支援学校・義務教育学校に募集案内を行っております。

今年度は45の学校から5,001点のご応募をいただき、この中から輝翔館中等教育学校2年生の田中珠莉さんが「優秀賞」を受賞されました。また、多数の作品を応募いただいた点が評価され、八女市内の学校から輝翔館中等教育学校の中・高・特別支援学校が「特別賞」を受賞されました。



▲福岡県立福島高等学校



▲福岡県立輝翔館中等教育学校（左）と田中珠莉さん（右）

●地域の福祉啓発活動報告

八幡大好き、みんな大好き、人権のまちづくり  
第28回八幡ふれあい広場

11月9日(土)、八幡小学校において「第28回八幡ふれあい広場」(八幡ふれあい広場実行委員会主催)が開催されました。ステーションイベントでは、保育園児から大人の方まで、多くの方の発表が行われ、展示ブースでは、美術作品やパネルによる団体紹介の展示が行われました。

八女市社会福祉協議会からは、赤い羽根共同募金運動及び日本赤十字社活動の啓発、高齢者疑似体験、ポッチャ体験コーナーを設けました。高齢者疑似体験では、関節の動かしにくさや視界制限を感じていただきました。当日は、多くの地域の皆さんが集まり、地域のつながりと一体感が感じられ、大変賑わいのある、ふれあい広場となりました。



まつりで地域活性化 ～光友まつり～

10月27日(日)、立花体育館において「第5回光友まつり」(光友まつり実行委員会主催)が開催されました。

体育館ではステーションイベントをはじめ、お楽しみ抽選会が行われました。また、会場内では市内外のお店や地域団体等による飲食や体験コーナー、民生委員児童委員の協力による赤い羽根共同募金啓発活動も実施され、爽やかな秋空のもと、大人から子どもまで多くの方が楽しまれました。



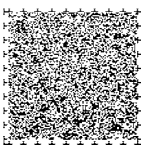
▲西日本短期大学附属高等学校の吹奏楽演奏



▲多くの人で賑わったマルシェ



▲赤い羽根共同募金コーナーの様子





## ●世代間交流活動報告



### 美味しいお米ができました

矢部地区では地域の高齢者と子どもたちとのふれあい交流事業「ふれあい田んぼ」(共同募金配分金事業)を行っており、6月13日に田植えを実施しました。10月に予定していた稲刈りでは、天候に恵まれず揃って稲刈り(収穫祭)を実施することはできませんでしたが、台風にも負けず無事できあがったお米を交流事業に参加していただいた矢部保育園・矢部清流学園・ゆいのもりにお配りしました。矢部清流学園の小学1・2年生からは「稲刈りができなかったのは残念だけど、お米ができるまで育ててくれてありがとうございます。と感謝の言葉があり、30キロある米袋を持ち上げようとすると持ち上げられず「こんなにいっぱいお米ができてうれしい」といった声がありました。このお米は給食の食材として活用されます。



## ●福祉教育活動報告



### ともに生きるあたたかいまちをめざして

10月に3日間にわたり、岡山小学校の4年生を対象に福祉出前講座を実施しました。岡山小学校は、総合的な時間の学習で「ともに生きるあたたかいまちをめざして」をテーマに、障がいの理解を深めることを目的に開催されました。

当日は車椅子体験・アイマスク体験・手話講座を行い、カラーコーンやマットで作ったコースやスロープ等を実際に車椅子に乗って走行したり、目が見えない状態で歩くの怖い。といった声が上がっていました。他にも、ゲストティーチャーを招いて体験談や日常生活の過ごし方を話していただきました。

普段の生活の中で、声かけや思いやり、ちょっとしたお手伝い等、できる事がたくさんあります。今回の講座を通して、相手の立場を考え、人を気遣う声かけといった「思いやりの気持ち」も学んでいただきました。



▲視覚障がい者との交流の様子



▲車椅子体験の様子

## ●講座開催報告



### 「支えあいの地域貢献活動」

10月に「生活支援ボランティア講座」を開催しました。

今回は午前の部を八女市社会福祉会館、午後の部を黒木地域交流センターふじの里の2会場で開催しました。講師には、福津市未来共創センターキックケラボの宮木裕子氏をお招きし、ボランティア活動を行う「キックケ」づくりになる講義をしていただきました。

八女市社会福祉協議会では「お助けサポート事業」(ボランティアによる有償サービス)を行っており、日常生活でのちょっとした困りごとをボランティアの方と一緒にお手伝いしております。



生活のなかでちょっとした困りごと ありませんか？  
生活支援ボランティアがお手伝いします！！

住民同士の助け合いによる生活支援サービス  
お助けサポート事業を行っています

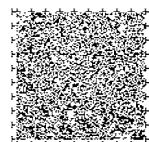
電球の交換をしたいけど、自分ではできない...  
ゴミを出すの手伝って欲しい...  
市園を乾燥したいけど、重くて自分ではできない...  
買い物を手伝って欲しい...

日常生活サービス  
ゴミ出し支援(資源ごみ) 電球交換 市園乾燥  
郵便物確認 家具移動 等

家事サービス  
買い物代行 ランドリー(経費は実費負担) 等



ご興味がある方や地域貢献活動  
をしてみたい方等、八女市社会福祉協議会(23-0294)に  
お問い合わせください。





## 〜いつまでもいきいきげんきな大淵地区〜 大淵地区合同ふれあいいきいきサロン

11月12日(火)に大淵地区合同ふれあいいきいきサロンがげんき館おおぶちで開催されました。大淵地区の民生委員児童委員さんを中心となり、福祉委員さんの協力のもと、毎年、年1回開催されています。

今回は「矢部のがばいばあちゃん」をお招きし、楽しいお話と舞踊を披露していただきました。最後に、みんなで歌詞カードを見ながら歌をうたい、素敵な歌声が会場に響き渡りました。

同じ大淵地区に住んでいても日頃はなかなか会える機会が少ないため、久しぶりに会う方もいらつしやいました。「久しぶり、元気やったのお。おしゃべりは絶えることがなく、楽しい一日を過ごされました。」



▲みんなで歌をうたいました♪



▲楽しいおしゃべりタイム



▲矢部のがばいばあちゃんのお話



▲久しぶり 元気にしとったのお〜



▲日本舞踊を踊っていただきました



## 〜安心して暮らせる地域をめざして〜 黒木地区行政区長・民生委員児童委員の懇談会

10月29日(火)に黒木地区の行政区長と民生委員児童委員の懇談会が開催されました。

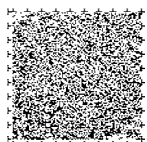
当日の懇談会では、ふれあいサロンについて活発な意見が出され、サロンに参加し顔を合わせることは健康維持にもつながるので、今後も継続していきたい活動であるため、たくさんの方に参加してもらおうとこので

きる方法や各地区の周知方法等について情報交換されました。他にも、「回覧板だけでなく、直接声をかけて呼びかけをしている。」「この報告や「日頃からの見守りを行っている」などで、非常時の異変に気づきやすくなり、支援につながっている。」「といった話もありました。各地区の活動報告は、他の地域での活動のヒントになったようです。

行政区長、民生委員児童委員の皆さんが地域住民の安心安全の暮らしを実現するために、お互いに連携していることを実感することができました。



▲参加者からは地域の課題について、いろんな意見が出されました







## 視察研修に来られました

11月13日(水)に、鹿児島県日置市役所と星野地区の民生委員児童委員連絡協議会からほっと館やめに視察に来られました。当日は、ひきこもりや生活困窮者支援に関する相談支援事業をはじめ、内職作業及びほっとフレンドふぁーむでの野菜作りといった、本人の少しずつのステップアップをめざした支援について説明しました。視察を通して、相談対応の状況について質問がありましたので、ほっと館やめでは「どんな相談でも丸ごと受け止めて本人に寄り添った支援」を行っていることを伝え、誰もが集える居場所づくりをめざしていることとお話しました。



▲鹿児島県日置市役所の皆さん



▲星野地区の民生委員児童委員連絡協議会から17名参加されました



◇物品寄附 (11月1日から11月30日)  
 ◇JAふくおか八女よらん野菜 野菜  
 ◇ドラッグストアコスモス納楚店様 食料品  
 ◇JAふくおか八女女性部様 フードドライブ食料品  
 ◇(株)プレシア様 お菓子  
 ◇雨森乳販(株)様 パック飲料  
 ◇匿名(個人)様 野菜・お米・日用品



## さつまいも収穫を行いました

11月5日(火)に、ほっとフレンドふぁーむでさつまいも堀りを行いました。当日は、ほっと館やめの利用者とも一緒に行いました。掘ってみると大きいものもありました。期待していたような量は取れませんでした。が、陽の光を浴び、土と触れ楽しんで行きました。これから、冬野菜の手入れを行う予定です。ほっとフレンドふぁーむを通して、外に出るきっかけづくり等を行っていきたくと思っています。



## ○ ほっと館やめから1月の行事のお知らせ (会場：共生の森)

### 料理体験

料理やおしゃべりで、ほっとするひと時を過ごしてみませんか?

●日時 1月21日(火)  
 1月28日(火)  
 10時~

(1/28は簡単にできる料理教室です)

●参加費 無料  
 ●持参品 エプロン



### 笑福クラブ親の会 不登校・ひきこもり親(家族)の会

語り合うことで、心を軽くしませんか?

(※毎月第2土曜日)13時30分~  
 ※今月は1月18日(土)のひきこもり支援サポーター養成講座の2回目を研修予定としております。

●内容 交流会・意見交換  
 ●対象者 不登校及びひきこもりの方の家族



### 精神対話士による無料相談会

心配や悩みごとを相談してみませんか?

●面談日 1月11日(土)  
 1月23日(木)  
 13時30分~  
 15時30分

(※毎月第2土曜日・第4木曜日)

※予約制となっております。

事前に下記の問い合わせ先までお電話ください。

(※右記のQRコードよりほっと館やめホームページをご覧になれます。)



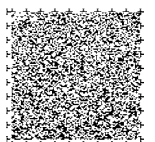
問い合わせ

### ほっと館やめ

☎22-8315 携帯090-6893-5701  
 メールアドレス: hottokan@road.ocn.ne.jp

### ほっと館やめ(上陽)

☎24-9820 携帯090-7457-4053  
 メールアドレス: hottokanjyoyo@gaea.ocn.ne.jp



※ほっと館やめでは、✉メールでの相談も受付けています。お気軽にご活用ください。



## 「もったいないをありがとうに」 JAふくおか八女女性部 フードドライブ活動

JAふくおか八女女性部でフードドライブを開催され、11月21日(木)、集まった食品等を寄贈していただきました。令和4年から毎年寄贈いただき、今年で3回目となります。JAふくおか八女女性部では「もったいないをありがとうに」を合言葉として食品ロス削減活動に取り組まれています。寄贈していただいた食品等は、子ども食堂や食の支援が必要な世帯の方々に提供させていただきます。

JAふくおか八女女性部の皆さん、ありがとうございました。



## 生活福祉資金貸付制度 についてご紹介します!!

### 教育支援資金貸付のご案内

この貸付制度は、各都道府県社会福祉協議会が実施主体となり、市区町村社会福祉協議会を窓口として運営しています。教育支援資金は、低所得世帯の方が、高校や大学、専門学校に就学あるいは入学に際して必要な経費として貸し付ける制度です。

資金の種類	貸付限度額	据置期間	償還期間	貸付利息
<b>教育支援費</b> *高校・大学等に就学するために必要な経費	高等学校 月額3,5万円以内	卒業後3カ月以内	据置期間経過後20年以内	無 利 子
	高等専門学校・短期大学 (専修学校専門課程を含む) 月額6万円以内			
	大学 月額6,5万円以内			
<b>就学支度費</b> *高校・大学等への入学に際して必要な経費	50万円以内			

詳細につきましては、社会福祉協議会までご相談ください。  
八女市社会福祉協議会 本所  
☎ 23-0294 FAX 23-0242



## 「日頃の感謝を伝えたい」 車椅子の寄附をいただきました

11月21日(木)、和太鼓「童衆」様(山口敏秋代表)から車椅子の寄附をいただきました。山口代表からは、「日頃から地域の皆さんに童衆を支えてもらっており、恩返しができるかという思いからこの活動に取り組んでいます。車椅子を必要とする方や子どもたちの福祉教育に役立つことができればありがたいです。」と話がありました。「童衆」様からは毎年車椅子の寄附をいただき、今年で7回目になりますが、本会において貸出しや車椅子体験学習等に活用しています。

「童衆」の皆さん、ありがとうございました。

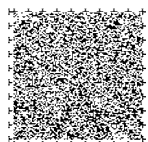


## 星野村福祉会へ表彰状贈呈

特別養護老人ホーム星寿園において、社会福祉法人星野村福祉会様に対し表彰状の贈呈を行いました。

今回の表彰は、星野村福祉会様から授産所麻生園へ土地・建物をご寄附いただいたことを讃えるものであり、地域社会の発展に多大な貢献を果たされることに対する感謝の意を表するものです。

今回の寄附により、八女市の地域福祉のさらなる拡充に努めてまいります。



八女市社会福祉協議会  
公式LINEアカウント

友だち追加用QRコード



## 伝える安全、伝わる安心、防災ラジオ

八女市の防災等緊急情報はFM八女【80.1MHz】を通じて放送します。



環境に配慮した植物性大豆インキを使用しています。

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。




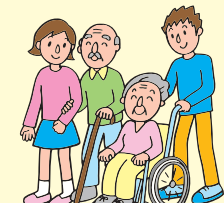

相談  
無料

1月  
2月

各種相談

のお知らせ

秘密  
厳守

開催日	社協本所 社会福祉会館 TEL 23-0294	黒木支所 地域交流センター(ふじの里) TEL 42-2131	上陽支所 地域福祉センター TEL 54-3003
心配ごと相談	第1・3・5水曜日 (13:30~16:00)	第3水曜日 (9:30~12:00)	
1月	15・29日 <small>※年始のため第3・5週のみ開催</small>	15日	
2月	5・19日	19日	
無料法律相談 (要予約)	第2金曜日 (13:30~16:00)	第3金曜日 (13:30~16:00)	第4金曜日 (13:30~16:00)
1月	10日	17日	24日
2月	14日	21日	28日
司法書士相談	第3金曜日 (13:30~16:00)	第2金曜日 (13:30~16:00)	
1月	17日	10日	
2月	21日	14日	
社会保険労務士相談 【障害年金関係】	奇数月 第4水曜日 (13:30~16:00)		
1月	22日		
2月			

相談窓口については、ご都合のよい会場へお越しください。

ご寄附ありがとうございました  
令和6年11月1日~11月30日届



寄附金は、地域のサロンやボランティア活動等、地域の身近なところで行われる福祉活動に大切に使用させていただきます。

香典返し寄附

■社協本所所受付分

- 東川端 木下 智之 様
- 下津江 馬場 廣美 様
- 長野 馬場 正義 様
- 納楚 田代 博彦 様
- 光 内藤 スギエ 様
- 犬山 井上 正記 様
- 黒木支所受付分
- 下田代 堤 美恵子 様
- 笠原中央 (亡夫) 吉田 義明 様
- 下田代 (亡子) 堤 映紀 様
- 井上 次夫 様
- 諸富 武秀 様
- 諸富 武秀 様
- 内藤 スギエ 様
- 内藤 和彦 様
- 田代 博彦 様
- 田代 ツネコ 様
- 馬場 正義 様
- 馬場 廣美 様
- 木下 美智子 様
- 木下 智之 様

■立花支所受付分

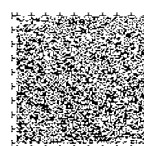
- 田本 浦部 純治 様
- 東桑原 (亡母) 浦部 例子 様
- 林 久美子 様
- 林 ウキ 様
- 下名 草場 紀彦 様
- 草場 美笠 様
- 本分中央 (亡母) 酒井 久典 様
- 酒井 久典 様
- 酒井 数子 様
- 北大洲 (亡母) 大川 恭司 様
- 大川 清美 様
- 東木屋 (亡父) 大川 恭司 様
- 内藤 公彦 様
- 内藤 ヤス子 様
- 神露淵 (亡母) 井手 一美 様
- 井手 孝光 様
- 立野 信一 様
- 立野 ムキ 様
- 酒井 徳男 様
- 酒井 みさよ 様
- 下名 立野 信一 様
- 立野 信一 様
- 井手 孝光 様
- 井手 一美 様
- 内藤 ヤス子 様
- 内藤 公彦 様
- 大川 清美 様
- 大川 恭司 様
- 酒井 数子 様
- 酒井 久典 様
- 草場 美笠 様
- 草場 紀彦 様
- 林 ウキ 様
- 林 久美子 様
- 浦部 例子 様
- 浦部 純治 様

■星野支所受付分

- 上郷1区 (亡父) 原田 博之 様
- 原田 俊一 様
- 上郷1区 (亡子) 平野 雄介 様
- 平野 行夫 様
- 岡 寛 様
- 岡 寛 様
- 矢部支所受付分
- 松尾 孝行 様
- 松尾 千津子 様
- 平島 政典 様
- 平島 貴代子 様
- 今屋敷 (亡夫) 松尾 孝行 様
- 松尾 孝行 様
- 松尾 千津子 様
- 平島 政典 様
- 平島 貴代子 様

物品寄附

○和太鼓童衆 代表  
山口 敏秋 様  
車椅子1台



本会へのご寄附は、確定申告をされることにより、税額控除が受けられます。



【お詫びと訂正】

2024年10月号の社協だより5ページに掲載しておりました東山ふれあいサロンの記事の中で対象地区に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

(訂正前) 納又・田代地区

(訂正後) 納又・田代・古賀区

「やめ社協だより」は、赤い羽根共同募金の配分金を受けて発行しています。